土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　地方港湾　土生港　海岸保全事業に伴う護岸等設計業務(三庄地区)

事業名 または 工事名　地方港湾　土生港　海岸保全事業

調査目的及び調査対象　海岸・海洋 護岸

ボーリング名	№.2	**調査位置**	広島県尾道市因島三庄町			**北緯**	34° 17′ 54.3612″
発注機関	広島県東部建設事務所三原支所			**調査期間**	2023年 12月 1日 ～ 2023年 12月 6日	**東経**	133° 11′ 51.1298″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 6.33m	**角度**	180° 上下 90° 0° 0°	**方位**	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	**地盤勾配**	水平0° 鉛直90° 41°	**使用機種**	**試錐機**	東邦地下工機　D1-B
総削孔長	12.00m								**エンジン**	ヤンマーNFD13-MEK	**ポンプ**	東邦地下工機　BG-3B

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地層名	記事	孔内水位／測定月日
1	5.33	1.00		玉石		褐灰				上積みの石垣。	
2				玉石混じり砂礫		褐灰	rd3			主にφ2～40mmの角～亜円礫で構成される。 マトリックスは中～粗砂で占められる。 全体的に腐植物を混入する。 コア長L=5～30cmの玉石を混入する。 玉石，礫種ともに花崗岩。 含水は中位。	
3											
4	1.63	4.70									
5				砂礫		灰	rd3			主にφ2～30mmの角～亜円礫で構成される。 マトリックスは中～粗の混合砂と少量の細粒分で占められる。 貝殻片を混入し，5m付近で多くなる。 含水は多い。	
6											
7	-1.27	7.60									
8				礫混じり砂		褐灰	rd3			粗砂主体。含水は多い。 φ2～10mmの角～亜角礫を混入する。	
9	-2.77	9.10									
10				強風化花崗岩		淡褐灰	rd5			コアは軟質な棒状で採取される。岩組織は明瞭に残留するが芯部まで風化が進行しており，軟質化している。指圧で容易に圧砕され崩れると砂礫～礫混り砂状を呈する。 深度的に固結度が高くなり，より密な層となる。 岩級区分はDM級程度。	
11											
12	-5.67	12.00									

標準貫入試験

深度－N値図　0　10　20　30　40　50

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
14	1.15	2	5	7	14/300		
	1.45	50			50/0		
	2.00	0					
100	3.15	8	42		50/150	150	
	3.30		50				
13	4.15	5	3	5	13/300		
	4.45						
15	5.15	8	2	5	15/300		
	5.45						
22	6.15	3	12	7	22/300		
	6.45						
8	7.15	3	3	2	8/300		
	7.45						
12	8.15	4	4	4	12/300		
	8.45						
52	9.15	14	17	19	50/290	290	
	9.44	50		90			
167	10.00	0			50/90	90	
	10.09	50					
214	11.00	0			50/70	70	
	11.07	50					
500	12.00	0			50/30	30	
	12.03						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
8.15	P-1	⊖	土粒子の密度試験 土の含水比試験 土の粒度試験		12/4
8.45					12/5
					12/6